

⑤ 能代地区 【水土里ネット能代地区】 H24年度「県知事賞」

水土里の実践活動

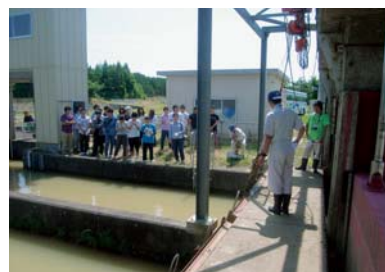
国営造成施設管理体制整備促進事業の一環として、「水土里の実践活動」を平成24年7月21日、平成24年11月11日に開催した。

平成24年7月21日の活動は、秋田県立大学の学生が参加し、大野分水工等の基幹的水利施設の施設見学を実施した。

平成24年11月11日の実践活動は、槐四日市自治会、能代市シルバー人材センター会員が参加し、轟幹線排水路の草刈り清掃を実施した。

両日とも参加者との意見交換会を行い、地域資源である農業水利施設の持つ多面的機能の重要性を改めて認識しながら、農業者だけではなく、非農家を含めた地域全体で農業水利施設を守っていかなければならないことについて確認を行なった。

今後とも、地元自治会や秋田県立大学等の非農家を含めた活動を継続していけるよう努めたい。



活動体制	
実施主体	能代地区管理体制整備推進協議会（事務局：秋田県能代地区土地改良区）
後援・連携	
実施期間	平成24年7月21日、平成24年11月11日
参加者	7月21日 秋田県立大学 学生36名、教員1名 能代地区管理体制整備推進協議会1名 秋田県能代地区土地改良区 職員7名 計 45名
	11月11日 能代市シルバー人材センター会員20名 槐四日市自治会 9名 能代地区管理体制整備推進協議会1名 秋田県能代地区土地改良区 職員9名 計 39名
報道関連	
活動実施年数	8年目（H17年～）
連絡先	〒016-0014 能代市落合字中大野台100番地23 秋田県能代地区土地改良区 TEL. 185-54-3024
その他	県奨励賞（H20）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット能代地区（三浦 誠樹）

○活動の目標及び達成率	目標	農業水利施設の多面的機能発揮のため、地域住民との施設管理協定締結等の新たな管理体制の枠組みを構築する。			
	達成率	80%			
○活動に対する評価	・協定締結や推進活動を継続してきたことにより、事業の趣旨や重要性が理解され、これまでの活動が定着段階にある。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			④運動のPR	B	啓発パンフレットを作成しPR活動を実施している
①役職員・組合員の参加	A	役職員と地域住民が共同で活動を実施している	4. 運動の成果		
②後継者育成の工夫	-	実施していない	①他組織との連携構築	B	地元自治会及び地域住民団体と活動を実施している
2. 活動の意義性について			②地域住民等の理解	B	活動やPRを継続してきたことにより理解が深まってきている
①基本理念の設定	A	推進協議会で計画策定を実施し活動を行っている	③施設管理・地域資源の保全強化	B	各施設の保全管理の強化につなげている
②地域の歴史等の伝承	-	実施していない	④運動の地域づくりへの関わり	-	実施していない
③運動の先駆性	-	実施していない	⑤農地・水・環境保全向上対策への貢献	-	農地・水・環境保全向上対策とは、施設を区分している
3. 運動の継続性・発展性			⑥地域農業振興への貢献	-	地域農業の振興には関係していない
①運動の継続性	B	活動を定着させるため、毎年実施している	5. 今後の課題等について		
②運動の発展・拡大	-	実施していない	・地域住民や地元自治会等との活動を継続し、実践活動の定着を図る。		
③運動の計画性	A	推進協議会で計画を策定し活動を実施している			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他